

ユネスコ無形文化遺産「山・鉦・屋台行事」
国重要無形民俗文化財「大垣祭の軸行事」
大垣まつりの紹介

城下町大垣に初夏の訪れを告げる大垣まつり。大垣まつりは、370年の伝統を誇り、13両の軸が城下町を運行し、華やかな祭絵巻を繰り広げます。

大垣まつりの軸の起源は、慶安元年(1648)、大垣城下町の総氏神であった八幡宮が十万石初代藩主戸田氏鉄公により再建整備されたおり、城下18郷が喜びを御興3社の寄付で表し、大垣10か町(本町・中町・新町・魚屋町・竹島町・儀町・船町・伝馬町・成車町・宮町)が10両の軸(出しもの)を造って曳き出したのが始まりと伝えられています。

延宝7年(1679)、藩主戸田氏西公から、神楽軸・大黒軸・恵比須軸のいわゆる三両軸を賜り、それを機に10か町は、軸の飾り付けに意を凝らしていきましました。しかし、濃尾震災や戦火によって多くの軸を失います。その後、修復や復元、購入などにより軸の再建が進められ、平成24年に全13両の軸が勢ぞろいし、平成27年国重要無形民俗文化財に指定、平成28年、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

大垣まつりの特徴でもある2.2里(約8.8km)の本家軸運行は、東回りと西回りの年次交代で行われており、今年は西回りで運行します。

試楽 (しぎく)

12日の試楽の日、13両の軸は、八幡神社前で奉芸した後、市役所前で掛芸を披露、以後昼間は自由行動をとります。夜は、八幡神社前で、提灯をつけて、夜宮を行います。

●試楽 運行 (時間は予定時刻)

8:20 八幡神社 (神事・奉芸)	9:30 市役所前 (掛芸)	以後、昼間は 各自自由行動
19:00 八幡神社前で 各軸点灯	19:10~21:00 八幡大橋から龍の 口橋を渡り2周	

本楽 (ほんがく)



13日の本楽の日、13両の軸は、八幡神社前で奉芸した後、神楽軸を先頭に新緑の城下町を運行します。今年の軸の道順は西回りです。その距離、約8,800メートル。この地方最大の祭りだけに、大勢の人たちが沿道を埋めつくし、軸の美と沿道の熱気が城下町を包みます。夜は、夜宮が行われます。

●本楽 運行 (時間は予定時刻)

8:45~10:50 八幡神社 (奉芸)	11:35 船町 住吉燈台	12:10 本町通り (昼食)	14:05 新町
15:10 成車町 愛宕神社	16:00 駅通り (休憩)	16:00~16:20 神事・御興渡御 (新大橋交差点)	16:20~17:10 大垣まつり 行列
19:00 八幡神社前で 各軸点灯	19:10~20:30 八幡神社から 龍の口橋を渡り2周	20:45 「お願渡し」 の儀	

夜宮 (よみや)

試楽・本楽の両日とも、18時30分までに各軸は八幡神社前水門川沿いに集合、19時に提灯の点灯、八幡神社前を2周し、曳きかわれます。10か町の人たちの心意気が、昼間とは一味違った夜の軸の美を演出します。



大垣まつり行列

本家(13日)の日は、3基の御興と13両の軸による大垣まつり行列を行います。新大橋交差点で御興渡御を行うとともに、16時20分から八幡神社へ向けて出発します。

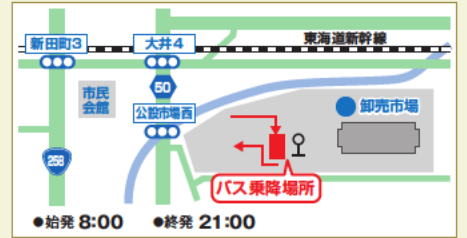
臨時駐車場

臨時駐車場からシャトルバスでお送りします。ぜひ、ご利用ください。

●と き:平成30年5月12日(土)、13日(日)
8:00~22:00

●と ころ:大垣市公設地方卸売市場/大垣市古宮町161
●協力金(普通車500円・バス2,000円)をお願いいたします。

●大垣市公設地方卸売市場



シャトルバス運行

卸売市場 (駐車場)	八幡神社西 (乗降場所)	大垣城ホール前 (乗降場所)
出発時間 毎時 00,20,40分	出発時間 毎時 20,40,00分	出発時間 毎時 25,45,05分



軸巡行図	11日 15:00~18:00	12日 8:30~21:30	13日 11:00~14:00
12日コース	12日 8:30~21:30	13日 8:30~21:30	13日 13:00~14:15
13日コース(西回り)	13日 8:30~21:30	12日 10:00~21:30	国道258号伝馬町交差点~別院交差点
大垣まつり行列(13日)	東外側2・丸の内1・高砂町1付近	13日 10:00~21:30	13日 16:15~17:15
	大垣駅前付近		宮町1丁目付近~室本町交差点東

来年の大垣まつりは2019年5月11日(土)・12日(日)です。

発行 / 大垣まつり実行委員会

お問い合わせ / 大垣観光協会 ☎(0584)77 1535 〒503 0923 大垣市船町2丁目26番地1 奥の細道むすびの地記念館内

●お願い 夕バコの投げ捨てはやめましょう。ゴミは持ち帰りましょう。